

一太郎 のすごいところガイド

by Kazutaro V.5

第7回 罫線機能について 基本編

最近 Windows の普及で海外のワープロソフトが日本語化されて販売されている。素晴らしいなあと思う機能がある反面、基本的な部分で「いまいち」と感じることも多い。いろいろ原因はあるのだろうけど、やはり「日本の活字文化」に対応できていないことが主原因のように思える。

「文字に関すること」と「罫線機能」については、日本製ワープロに軍配が上がるのだ。今回は一太郎の「罫線機能」に絞って取り上げてみよう。

1. 罫線

私は以前に何種類かの海外製ソフトの日本版を使ったことがあったが、罫線が引きにくいのには閉口した。いかにも罫線機能だけ、後から「取って付けた」という感じで、そのとき初めて「ああ罫線を引くというのは日本だけの習慣なのだなあ」と実感したものだ。

日本の「活字文化」といえば、何をおいても「罫線」と言われる。日本人ほど、文章中に線を引きたがる人種はいないのだそうだ。

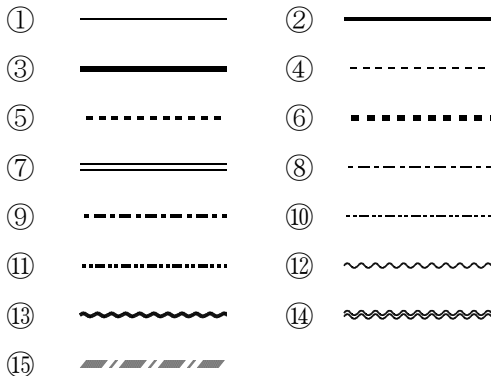
日本人の作った日本語ワープロ（国粋主義？）は、その点はしっかりと押さえてあり、「ARUGA」「JG」等のワープロは罫線機能が豊富だ。もちろん日本語ワープロの代表である「一太郎」も同様だ。

ワープロ専門機も、私は知りませんが、やっぱ凄いでしょね。

では一太郎の罫線機能を2回に渡って見ていくことにしよう。

2. 罫線の種類 (模様)

まずは線種 (模様) からだ。



以上、線の種類 (模様) は 15 種類。

色は、黒・青・赤・紫・緑・水・黄の7色だ (カラープリンタが必要)。

ちょっと味気ないというか遊び心が少ないっちゃう気がせんでも無いが、まあ遊びで使う人もそうおらんからなあ。

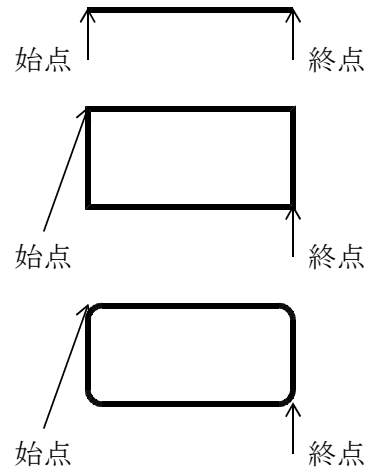
最近はグラフィック機能を搭載したワープロも多いので、一太郎はこの面だけ言えば旗色が悪い。まあ、図形に関しては「花子」を使え、ということなんでしょうなあ。

3. 罫線の引き方

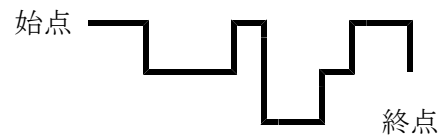
罫線の引き方 (もしくは形状) は、以下の4通りがある。

- ① 罫線 (線や枠を作る)
- ② 軌跡 (カーソルの動いた経路を線引き)
- ③ 斜線 (斜め線や矢印を引く)
- ④ 括弧

「罫線」は始点と終点を指定してその間に線を引く。矩形を指定すれば枠になる。また終点を[CTRL]キーを押しながら決定すると面取り枠となる。

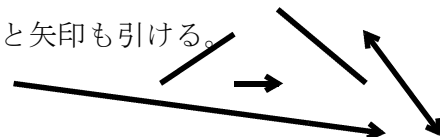


「軌跡」はカーソルを動かした通りに線を引く。複雑な線引きに適している。



「罫線」と「軌跡」は最終的な出来上がりは同様。引き方の違いだけである。

「斜線」は Ver4 から採用された機能で Ver5 になって安定するようになった (バグがあった……と思う)。単に斜め線が引けるだけでなく、始点や終点を[CTRL]キーを押しながら指定すると矢印も引ける。



「括弧」も Ver4 からだったと思う。終点を[CTRL]キーを押しながら指定したり、途中で[TAB]キーを押したりするとブレースの付いた括弧が引ける。

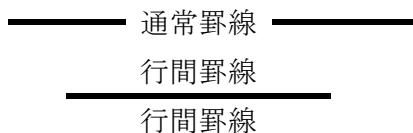


ちなみに斜線と括弧の線種（模様）は、①～⑥と⑧～⑪に限られる（ようだ）。

4. その他の罫線の種類

- ① 横方向の罫線を引く位置によって「通常罫線」と「行間罫線」がある。
- ② 縦方向の罫線を引く横幅によって「全角罫線」と「半角罫線」がある。

「通常罫線」は、文字と同じ位置に引くもので、けっこう文字と相性が悪い。「行間罫線」は字の通り、行と行の間に引くものだ。



「通常罫線」と「行間罫線」の変更は、[INS]キーか[f:8]キーを押すことのできる。

「全角罫線」と「半角罫線」は、幅の違いだけだ。「半角罫線」のほうが自由度が高いが、なぜか初期値は「全角」。

変更は[f:9]で行う。1行の中では、どちらか片方しか選択できないので、枠などを作成するときには注意が必要だ。

全角罫線 89 23456789012345 89

(半角2文字分使う)

半角罫線 890 23456789012345 789

(半角1文字分使う)

第7回 おわり

今回は「罫線・実用編」だ！

Windows だより

その1 罫線機能 Win版一太郎との相違点

線種や引き方など JW版と同じ。ただ Win版は罫線機能が独立したブロックになっていて、罫線コマンドに入った場合、「Q終了」を選択しないと文字力に戻れない。不便じゃ～。

その2 エレコムのマルチスキャンモニタ交換！

ちょっとした電圧の変化でモニタの画像が揺れる。色々試してみて、どおもならんので、サポートセンターへ電話した。

「交換します。」 ……言うてみるもんやお。